

# 【河川】 少数家屋における治水対策のプロセス等を意見交換! ～「技術力向上に向けた取り組み（第4回）」を実地～

平成30年11月26日  
山形河川国道事務所

## 1. 背景／目的

### ○背景

河川担当の技術職員は、事業調整、設計積算、工事監督、維持管理などの幅広い業務を実施している。また、技術職員の年齢層も、若手職員から実務経験の豊富な職員まで幅広い。

### ○目的

山形河川国道事務所河川担当職員同士が、治水事業の実施事例などを通して意見交換していくことで、河川担当職員全体の技術力の向上を目指す。

## 2. 取り組み概要

ファシリテーターのリードにより、管内の治水事業の実施事例（調査・設計・工事・事業調整など）を振り返るとともに、検証しながら治水対策に向けたプロセスについて習得する。

検証事例 : 少数家屋の治水対策

参加者 : アドバイザー（本局地域河川調整官）、河川副所長（ファシリテーター※）、  
河川担当職員（3班13人）、聴講者（3人）

実施日時 : 平成30年11月26日（月） 10:00～11:30

実施内容 : 第3回までの各班における検討結果発表および全体での意見交換

※ファシリテーターとは・・・

ディスカッションの内容を整理しながら進める司会進行役です。参加メンバーの意見に相槌を打ちながら質問を投げかけ、議論を活性化することが主な役割となります。

## 3. 第4回の状況

